第23回 東京都高等学校アイスホッケー競技会新人戦

兼 第10回全国高等学校選抜アイスホッケー大会代表校選考競技会

大 会 要 項

- 1. 大 会 名 第23回 東京都高等学校アイスホッケー競技会新人戦 兼 第10回全国高等学校選抜アイスホッケー大会代表校選考競技会
- 2. 期 間 平成27年6月1日(月)~6月14日(日)
- 3. 主 催 東京都アイスホッケー連盟
- 4. 協 力 東京都高等学校体育連盟
- 5.会場東大和スケートセンター
- 6. 参加校 (チーム)

早稲田大学系属早稲田実業学校高等部/西武ホワイトベアーズ 明治大学付属中野高等学校/東京都市大学付属高等学校/ 法政大学高等学校 早稲田ジュニア・明治神宮外苑合同チーム

- 7. 競技方法 別紙参照
- 8. 参加資格 東京都高等学校体育連盟・東京都アイスホッケー連盟に登録された 高等学校生徒(少年)であること。 ※ 東京都アイスホッケー連盟登録チーム間の年度内の移籍は認めない。
- 10. 表 彰 優勝校 (チーム) に優勝杯 (持ち回り)・賞状、準優勝・3位校 (チーム) に賞状を授与する。
- 11. 罰則規定 監督会議・閉会式・試合・当番校(オフィシャル)に遅刻・欠席及び連 盟規約違反をした場合、罰金から無期限試合出場停止までの罰則を科す。

競 技 方 法

- 1. 競技規則 東京都アイスホッケー連盟の定めるローカルルールを除いては、原則と して国際競技規則ならび日本アイスホッケー連盟の定めるローカルルー ルによる
- 2. 試合時間 リーグ戦 正規15分3ピリオドとする

インターバル 1・2ピリオド間 5分

2・3ピリオド間 12分(製氷)

順位決定戦 正規15分3ピリオドとする

インターバル 1・2ピリオド間 5分

2・3ピリオド間 12分(製氷)

同点の場合は、決勝戦は4on4による5分間のサドンビクトリー方式の延長を行う。なお同点の場合はサドンビクトリー方式のゲームウイングショットを行う。

3位~6位決定戦は直ちにサドンビクトリー方式のゲーム ウイングショットを行う

10点差以上の得点差がついた時点で、次のフェイスオフ以後のゲームタイムはランニングタイムとする。

3. 順位決定 参加 6 チームをA ブロック (3 チーム)・B ブロック (3 チーム) に分け てリーグ戦を行い、その結果により順位決定を行う。

リーグ戦の順位決定方法は、勝点方式(勝ち3点:引き分け1点:負け0点)で、点数の多い順とする。

勝点が同数の場合

- ① 勝数の多い順
- ② 当該チーム同士の対戦成績
- ③ 当該チーム同士の対戦で得失点差の大なるもの
- ④ 当該チーム同士の総得÷総失点の商の大なるもの
- ⑤ 全試合の総得失点差の大なるもの
- ⑥ 全試合の総得失÷総失点の商の大なるもの
- ⑦ 全試合のペナルティタイム (分) の少なるもの
- ⑧ 前年度大会の成績が上位のもの

を上位とする

決勝戦両ブロックの 1位チーム3・4位決定戦両ブロックの 2位チーム5・6位決定戦両ブロックの 3位チーム

4. ブロック分け 前年度の大会の順位により、次のように分ける。

Aブロック

- 西武ホワイトベアーズ
- 東京都市大学付属高等学校
- 法政大学高等学校

Bブロック

- 早稲田大学系属早稲田実業学校高等部
- 明治大学付属中野高等学校
- ・早稲田ジュニア・明治神宮外苑合同チーム
- 5. 補助規則
- 1) オールメンバー表は試合開始45分前までに必ず提出すること。
- 2) オールメンバー表に記載されていない選手は試合に出場できない。
- 3) オールメンバー表に記載されていないチームスタッフはベンチ入りできない。(IDカードを必ず着用すること)
- 4) プレイヤーはフルフェイスマスク及びネックガードを着用しなけれ ばならない。
- 5) プレイヤーはマウスガードを着用する。マウスガードの色は本体全体が白・ベージュ・クリア (透明) などではなく、着用が容易に確認できる色のものを使用する。
- 6)組み合わせ左側を仮ホームチームとし、本部席の左側のベンチに入ること。
- 7) ホーム・ビジター制度は全試合において適用する。ホームチームの 決定は、試合開始前のパックトスにより決定する。その際仮ホーム チームがパックの表裏を選択できるものとする。
- 8) タイムアウトは、全試合各チーム1回使用できるものとする。
- 9) ペナルティーベンチ内ではヘルメットを着用することとし、出場 30 秒前まではベンチに座っていること。
- 10) 試合後、選手はお互いに握手をして別れることとする(ヘルメットは外さない)。